



館内では、震災発生から現在までの状況をテーマごとにパネルで展示。大画面で津波や復旧・復興の様子をまとめた映像を見られるほか、断層の剥ぎ取り標本など多様な方法で地震や津波、原子力災害の恐ろしさを学べるよう工夫されています。さらに毎週土・日曜、祝日には、いわき語り部の会員による震災語り部定期講話(無料)を開催。体験談を通して、復興への歩みと災害への備えを詳しく知ることができます。

屋外での語り部プログラムも行われている。施設近くの海岸だけではなく、周辺施設や地域を含め案内してくれる。60分ほどのモデルコースがあるほか希望に応じた内容に変更することもできる



福 島県浜通り地区は、東日本大震災で震度6を超える揺れに見舞われただけでなく、津波被害も大きく受けました。さらに、原発事故が追い打ちをかけ、三重苦ともいえる状況でした。いわき市もまた、そうした町のひとつです。

いわき震災伝承みらい館は震災の記憶や教訓を伝え、防災意識などの向上を図ることを目的として、2020年5月にオープンしました。



展示室には200インチ大画面が設置され、市内を襲った津波映像などを見ることができる。そのほか震災発生時や避難所生活をシミュレーションして学べるタッチパネル展示や防災グッズなどの体験展示もある



多目的学習室では語り部による講話も開かれる。小学生の多くは震災を体験しておらず、語り部は重要な教育のひとつ。土・日曜、祝日の定期講話(無料)のほか、ガイドツアー形式の講話(有料)などがある

考えてみよう

Q1 卒業式当日に津波被害にあった中学校の黒板、机、時計などの現物展示をしていますが、なかでも旧豊間中学校のグランドピアノは「奇跡のピアノ」とよばれ注目を集めました。その理由は何でしょうか?



A1 津波に襲われながらも、市内の調律師らによって修復され見事復活。紅白歌合戦などさまざまな場所での演奏に使用された。

●いわきし

いわき市

いわき震災伝承みらい館

●いわきしんさいでんしょうみらいかん

展示や語り部講話などで災害への備えを伝える

いわき市の被害状況

- 最大震度 6弱
- 浸水面積 15km²
- 最大浸水深 8.57m 注①
- 全壊 4,644棟
- 半壊 32,921棟
- 一部損壊 26,004棟
- 死者 468人 注②
- 行方不明者
- 負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示交流拠点

語り部あり 車椅子OK

施設DATA

●いわきしんさいでんしょうみらいかん
いわき震災伝承みらい館
☎ 0246-38-4894 MAP P116E4
⑤ いわき市薄磯3-11
⑥ 常磐自動車道いわき中央ICから車で30分
⑦ 9~17時(最終入館は16時30分)
⑧ 月曜(祝日の場合は翌平日)
⑨ 無料
⑩ あり(大型バス:あり)
https://memorial-iwaki.com



注① 出典:ふるさとの復旧・復興・創生を未来に紡いで -いわき市・東日本大震災の10年、令和3年3月、いわき市

注② 出典:いわき市災害対策本部 週報、令和5年2月15日、いわき市